

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

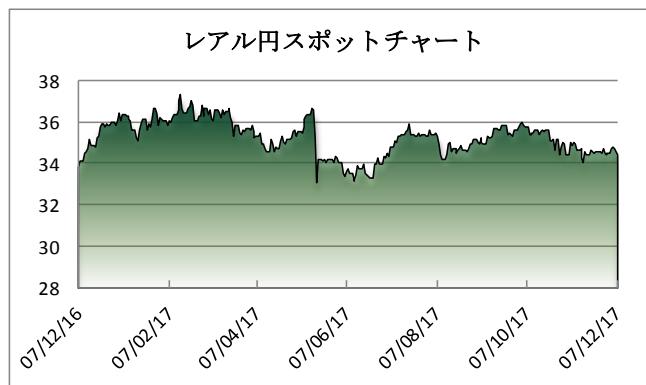
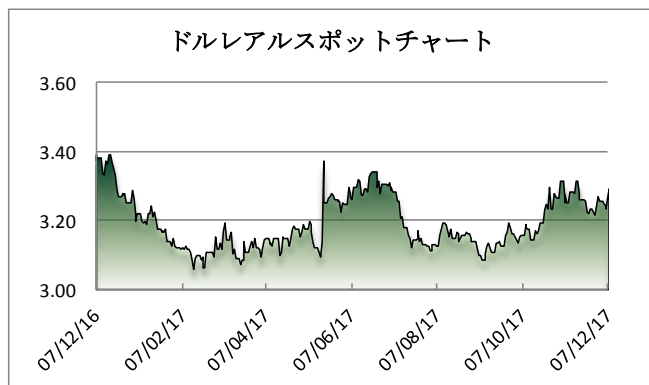
昨日のドルレアルスポット相場は、年金改革法案の年内可決期待が急速に後退したことで取引開始直後からレアルが急落し、一時3.31台後半を記録。その後、やや落ち着きを取り戻したものの、3.29台前半で取引を終えた。Maia下院議長は昨日、ブラジルで記者団に対し、「十分な賛成票を得られるまで粘り強い交渉を継続するが、私自身の見方は、まだ票決に移行できる段階ではない、というものだ」と発言。また、Temer大統領と同じPMDBで下院党首を務めているBaleia Rossi氏も、「来週票決を実施できる可能性は低い」との見方を示した。政府は、年内に票決を実施する場合の期限を来週11日と考えている模様。一方、Temer大統領は法案に対する賛成票は現在280票程度まで増加していると見ており、年内可決の可能性をあきらめていない。また、Oliveira予算企画相も、「年内に票決を実施できると信じている」と述べている。

ブラジル中銀は12月1日から、来年1月2日に期限を迎える通貨スワップ(中銀のドル売り)のロールオーバーを再開したが(9月28日以来)、現時点で足許の1万4千枚(=7億ドル)から入札枚数を増加させる気配はなく、本日も同数の入札を実施する予定。中銀は通常、為替相場を特定のレベルに誘導するために介入を行うことはなく、特定の要因で相場のボラティリティが上昇した際に、その動きを抑制するために実施する傾向が強い。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月6日	12月7日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3.2351	3.2934	1.80%	3.26%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	34.70	34.37	-0.95%	0.06%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.8152	3.8776	1.64%	3.17%	3.2289	3.9134
円	対ドル	JPY	112.29	113.09	0.71%	3.16%	107.32	118.60
	対ユーロ	JPY	132.45	133.13	0.51%	3.09%	114.85	134.50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	73,268	72,487	-1.07%	6.15%	78,024	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	162.80	165.94	1.93%	-18.86%	281.62	160.50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.14	10.24	0.99%	1.89%	11.77	9.62
DI Future Jan18 (金利先物)		%	6.92	6.90	-0.36%	-15.80%	11.51	6.89
3 Months US Dollar Libor		%	1.5226	1.5226	0.00%	15.88%	1.5226	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	184.72	184.47	-0.14%	3.92%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。